1年生オリエンテーション

東京学芸大学 学務課

- ※以下の資料がお手元にあるかご確認ください。
- -スタディガイド
- ・水色封筒(中身が揃っているかご確認ください。)

学務課からの説明内容

- ・はじめに
- ・カリキュラムについて
- ・授業の履修について
- ・学生生活について



はじめに (高校と大学の違い)

①HR(ホームルーム)が無い→各自で情報収集を。



②自分で時間割を立て、 **履修登録**しないと授業が 受けられない。



【カリキュラムについて】

- ・科目の構成
- •卒業要件
- •介護等体験と教育実習

(学校教員養成課程のみ対象)

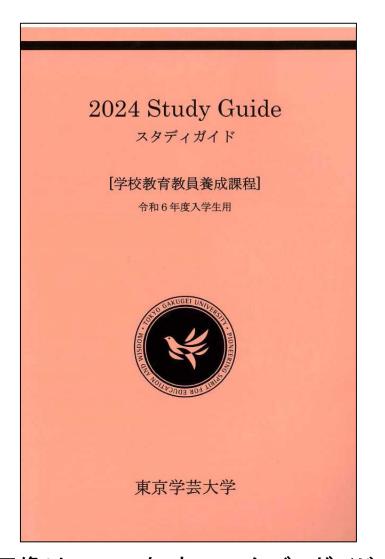
• 教職実践演習

(学校教員養成課程のみ対象)

•関連事項

(諸規則、CAP、単位認定など各種制度)

スタディガイド





画像は、2024年度のスタディガイド

スタディガイドの構成

学校教育教員 養成課程対応 ページ	教育支援課程対応ページ	事項
p.1~p.29	p.1~p.28	注意事項等
p.30~p.133	p.29~p.68	卒業要件、カリキュラム等
p.134~p.181	p.69~p.80	教員免許・諸資格取得方法 A類だけど中学の 教員免許も取りたい…
p.181~p.253	p.81~p.100	コースガイド

本学のカリキュラム

(スタディガイド 学校教育教員養成課程p.30~ 教育支援課程p.26)

本学の科目は大きく4種類(+自由選択)に分類される。









(自由選択…自由選択として履修した単位や履修基準を超えて履修した単位等)

開設授業科目の読み方

(スタディガイド 学校教育教員養成課程p.35 教育支援課程p.28)

授業科目	単満強実	標準開設学期	免許法上の科目	諸資格	備考
人 権 教 育	2 講	I · Π	1		必修
線形数学	4 講	ΙII	2 代数学		
博物館実習Ⅱ	2 実	VII - VIII	3	学芸員	
		(集中)	9	(博物館実習)	
都 市 研 究	2 演	VI 奇	4		
化学概論 I	1 講	I前	5小(理科)化学		
			7		

I →1年春 Ⅱ →1年秋 Ⅲ→2年春 Ⅳ→2年秋•••

- ①「I・I」は春、秋学期それぞれに開設している科目
- ②「〇」付きの科目は年間を通して履修する科目
- ③「(集中)」は授業時間枠(期間)以外に行う授業科目
- ④「奇(偶)」付きの科目は隔年開講の科目
- ⑤「前後」付きの科目はターム制科目(7週の科目)

成績評価とGPA

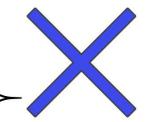
(スタディガイド p.18,19)

	Grad	le Poir	nt Av	erage
--	------	---------	-------	-------

これまでに履修登録し た全授業の評価の平均 いわゆる"評定平均"

評価	配点基準 (100点 満点)	基準	GP
S	100~90	到達目標を充分に達成し, きわめて優秀な成果を収めてい る。	4
Α	89~80	到達目標を充分に達成している。	3
В	79~70	到達目標を達成している。	2
С	69~60	到達目標を最低限達成している。	1
F (不合格)	59以下	到達目標を達成していない。	0





・出席時数が 3分の2 未満 失 •授業の途中放棄 0 (失格) ・不正行為 など

単位は修得 できません。

【カリキュラムについて】

- •科目の構成
- 卒業要件
- •介護等体験と教育実習

(学校教員養成課程のみ対象)

•教職実践演習

(学校教員養成課程のみ対象)

•関連事項

(諸規則、CAP、単位認定など各種制度)

卒業要件

(スタディガイド 学校教育教員養成課程p.30~ 教育支援課程p.26)

①履修基準

卒業に必要な単位数のこと。コースによって異なる。

各科目の必修・選択必修などの設定に注意。

例:A類国語の場合



科目区分	教養科目	教育創成科目	教育基礎科目	専攻科目	自由選択	合計
必要単位数	22	11	29	55	9	126

②在学期間:4年間

※休学期間は在学期間に含まれない。

③教員免許状の取得(学校教育教員養成課程のみ)

免許取得に必要な単位は履修基準に含まれる。小・中の教員 免許を取得するには介護等体験が必要(A類幼教・C類以外)

【カリキュラムについて】

- •科目の構成
- •卒業要件
- 介護等体験と教育実習 (学校教員養成課程のみ対象)
- 教職実践演習 (学校教員養成課程のみ対象)
- ・関連事項 (諸規則、CAP、単位認定など各種制度)

介護等体験

(スタディガイド 学校教育教員養成課程p.26)



- · **小学校 · 中学校教員免許状**取得のために必要
- -7日間の体験が必要(1年次:特別支援学校2日間,2年次:社会福祉施設5日間)
- 介護等体験に伴う実費は学生の負担(賠償責任保険,体験費,交通費,昼食費等)

対象: A類(幼児教育) - C類を除く学校教育教員養成課程学生

事前オリエンテーション実施予定 1年次 5月~6月、2年次 7月 ※遅刻・欠席者は体験に行けません



教育実習

(スタディガイド 学校教育教員養成課程p.22)

教育実習と関連科目 ~4年間にわたる「学校現場での学び」~

- 1年 教職入門(必修)自己創造のための教育体験活動(選択)
- 2年 授業観察演習(必修)自己創造のための教育体験活動(選択)
- 3年 教育実地研究・事前事後の指導(必修)
- 4年 教育実習Ⅱ(選択)

教職実践演習(必修)



教育実習の受講条件

(スタディガイド 学校教育教員養成課程p.61,62)

教育実習に参加するためには 受講条件を満たす必要があります。



例:3年次「教育実習 I 」・「養護実習 I 」の受講条件

- ①実習を履修する前年度末(3月末)において<u>62単位</u>以上を修得していること。
- ②指定された科目の単位を修得していること。 (教職入門、各教科教育法、等)
- ③「事前・事後の指導」の「事前の指導」の仮合格を得ること。



実習不可 = 卒業延期(学校教育教員養成課程)



スタディガイドをよく確認し、計画的に履修を!

【カリキュラムについて】

- •科目の構成
- •卒業要件
- •介護等体験と教育実習

(学校教員養成課程のみ対象)

• 教職実践演習

(学校教員養成課程のみ対象)

•関連事項

(諸規則、CAP、単位認定など各種制度)

教職実践演習

(学芸ポータル「教職実践演習関連」参照)

- 4年次の秋学期に履修。
- 4年間の学修を総括する授業。(学校教育教員養成課程必修)
- ※前年度までに
 - ①「教育実習(D類は養護実習)」(「事前・事後指導」及び「教育実地研究」)
 - ②①を含み99単位以上を修得していないと受講できない。
- く準備するもの> ※学芸ポータルにリンクあり。
- 〇履修カルテ 履修カルテシステムで入力。
 - (1・2年次は学年末、3・4年次は教育実習終了後に実施。)
- ○教職実践ポートフォリオ
 - 教職入門の記録(1年次)、介護等体験証明書(1·2年次)、 教育実習の手引き(3年次)等をまとめたもの。
 - ※教職関連の書類・データは絶対に捨てない

【カリキュラムについて】

- •科目の構成
- •卒業要件
- ・介護等体験と教育実習

(学校教員養成課程のみ対象)

•教職実践演習

(学校教員養成課程のみ対象)

•関連事項

(諸規則、CAP、単位認定など各種制度)

学生関係諸規則について

(学芸ポータル「学生関連諸規則」参照)

大学内において、学生は、学則やこれらの規則によって定められた 権利の行使と義務を負う。

<学則>

(卒業要件) 第8条 (修業年限) 第10条

(在学期間) 第11条 (休学及び復学)第24条

※休学/退学の手続は手続の期日によって、授業料が発生します。

例: 4月1日から休学→2月末日までに手続き 10月1日から休学→8月末日までに手続き

★「学生諸手続等規程」は、在学中に必要な事項について定めている。

その他、学生関係諸規則に規定されている手続の例

一 入学前の既修得単位の認定、語学の単位認定等

CAP緩和申請

(スタディガイド p.16)

CAP制

履修できる単位数には上限(CAP)があります。

(半期28単位以内、年間52単位(C類は56単位)以内)

→ 1日平均2~3科目

やむを得ず上限を超える場合は CAP緩和申請が必要。

CAP緩和申請

詳細は<u>学務課からのお知らせ(学芸ポータル)参照</u>

- ※提出前に指導教員から許可を得ることが必要。
- ※申請前に授業担当教員に受講許可を得る必要あり。

	月	火	水	*	金
1	授	授	授	授	授
2	授	*	授		授
3	授	授	•	授	授
4	授	1		**	授
5	授	授		授	授

語学検定による単位認定

(スタディガイド 学校教育教員養成課程p.42 教育支援課程p.34)

CL 「英語コミュニケーションA・B」いずれか1単位認定

- ・実用英語技能検定(日本英語検定協会)2級以上
- TOEIC(Educational Testing Service) 600点以上
 他, TOEFL, IELTS 詳しくはスタディガイド参照

いずれか 1つでOK



・中国語・韓国語等の語学検定 詳しくは、スタディガイド参照

<申請期間>

4月、10月(土日・祝日を除く)(〆切厳守)

- ※申請期間に申請してはじめて単位認定される
- ※既に資格取得済みの人向けの制度



本学以外の教育施設等による学修(入学前の修得単位)

学則 第7条

本学入学前に大学等に在籍し修得した単位を本学の単位として認定する。

申請書類 学務課(中央2号館(南講義棟)1階)

4月末日16時45分まで(土日・祝除く)

- ※締切厳守
- ※入学した年度限りの申請。

多摩地区国立5大学単位互換制度

(スタディガイド 学校教育教員養成課程p.25 教育支援課程p.23)

○単位互換制度とは

他大学で授業を受け、本学の自由選択単位として認定する制度

〇授業を履修できる大学

- •東京外国語大学
- •東京農工大学
- •一橋大学
- •電気通信大学

○対象 学部2年生以上



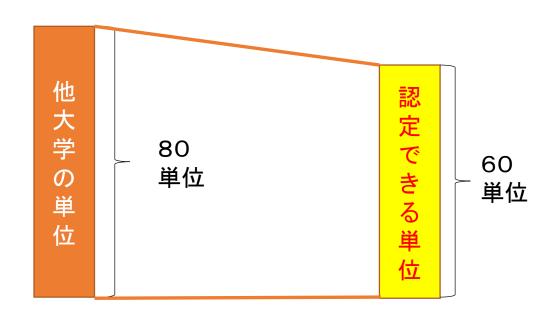
※出願受付や募集要項の配布は すべて学芸ポータルお知らせを通じて行います

詳細はスタディガイドにて!

本学以外の教育施設等による学修(認定単位の上限)

「本学入学前の既修得単位」 「他大学等で在学中に修得した単位」 「大学以外の教育施設等における学修」

最大 60単位まで 認定



学務課からの説明内容

- ・はじめに
- ・カリキュラムについて
- ・授業の履修について
- ・学生生活について

【授業の履修について】

- ・学生情報トータルシステム
- ・出席確認システム
- ・eラーニングシステム(WebClass)
- 履修カルテシステム
- -TGUポートフォリオ

学生情報トータルシステム

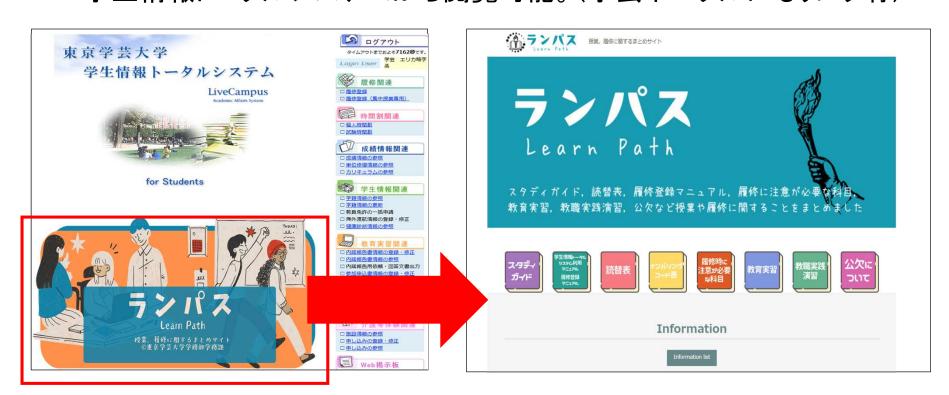
履修登録、成績通知、学生情報等の機能が搭載されているシステム。 本学では、本システムを用いて、履修に関する各手続を行う。



学生情報トータルシステム

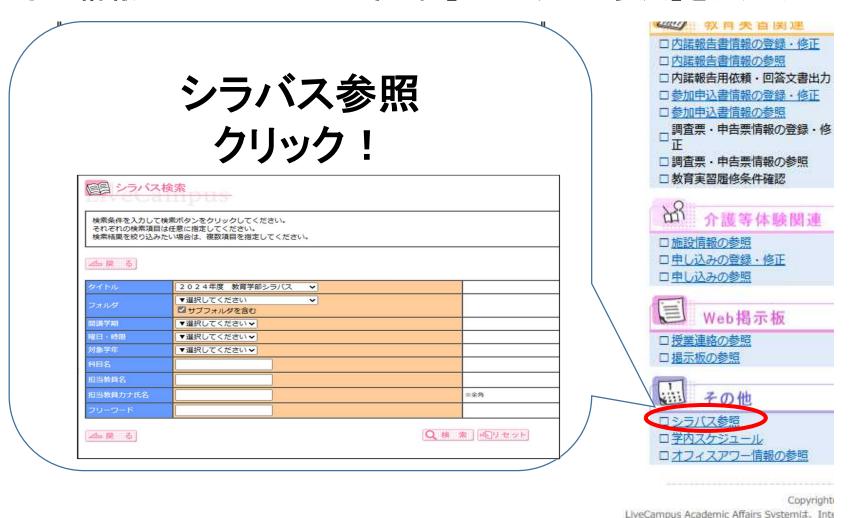
「ランパス」とは

授業や履修等に関する情報を1つにまとめたサイト。 学生情報トータルシステムから閲覧可能。(学芸ポータルにもリンク有)



シラバス

学生情報トータルシステム「その他」>「シラバス参照」をクリック



履修登録手順

詳細は「<u>学生情報トータルシステム履修登録マニュアル</u>」参照 (学生情報トータルシステムトップページのランパスより閲覧可能)

①「学生情報トータルシステム」 にログイン



②「履修関連」内の 「履修登録」をクリック(緑丸) ※集中授業は青丸をクリック



③履修登録



④「時間割関連」内の「個人時間割」をクリック(赤丸)して確認



履修登録の期日



4月 8日(火)10時~ 4月17日(木)18時

【履修登録変更期間】

4月18日(金)10時~4月24日(木)18時

- ※詳細は別途お知らせする「令和7年度 履修登録の手順について」 をご確認ください。(学芸ポータルのお知らせ、掲示板等で掲載予 定)
- ※履修登録変更期間に履修登録する場合は、授業担当教員に事前 に受講許可を得る必要があります。

締切厳守

(B類向け) 副免許状としての小学校教諭免許状の取得

(取得方法の詳細はスタディガイド 学校教育教員養成課程P.135,136参照)

R5年度入学生から、小学校教諭免許状の取得が容易になりました。 教員採用試験において加点制度のある自治体も増えています。 大学在学中に、小学校の免許(一種または二種)の取得も考えて みませんか?

教科及び教 科の指導法 に関する科目	教科に関する専門的事項	追加の科目履修不要 (B類技術の学生は、5単位取得)
	各教科の指導法(情報通 信技術の活用を含む。)	一種免許:10教科 計20単位 二種免許:音楽、図工、体育 のうち2教科を含み6教科 計12単位
教育実践に 関する科目	教育実習	教育実習(選択·初等) 計2単位

【授業の履修について】

- ・学生情報トータルシステム
- ・出席確認システム
- ・eラーニングシステム(WebClass)
- 履修カルテシステム
- -TGUポートフォリオ

出席確認システム

授 教室へ行って、 業 端末に学生証をかざす。 が (授業問始10公前から) (授業開始10分前から 使用可)



授業を受ける。



自分の出席情報を確認。 (学芸ポータル(web)) 授業後1~2時間後

- ※導入していないクラスもあります。
- ※学生証を忘れた場合は授業担当教員に申し出てください。

出席確認端末



ここに学生証をかざす

【授業の履修について】

- ・学生情報トータルシステム
- ・出席確認システム
- •eラーニングシステム(WebClass)
- 履修カルテシステム
- -TGUポートフォリオ

eラーニングシステム(WebClass)

- ▶本学にはeラーニングシステムとしてWebClassがあります。
- ➤ WebClassでは、履修登録した授業科目ごとに、先生が作成した授業資料(レジュメ)の閲覧のほか、レポート提出、小テスト/期末テストの受験などができます。
- ➤ WebClassのマニュアルは 学芸ポータル>リンク>eラーニングシステム(WebClass)>画面上部「マニュアル」> WebClassユーザマニュアル から確認できます





気をつけるポイント!

授業科目によって、WebClassの活用方法は異なります。授業担当の先生の 説明、指示に従って使用してください

【授業の履修について】

- ・学生情報トータルシステム
- ・出席確認システム
- ・eラーニングシステム(WebClass)
- 履修カルテシステム
- -TGUポートフォリオ

履修カルテについて

「教職実践演習」の履修に向けて4年間の教職関連科目の履修状況を記録・省察し、教員として必要な知識技能について、自身の到達点と課題を確認するためのもの。→各学年1回ずつ、計4回自己診断。

<履修カルテ画面>



履修カルテについて



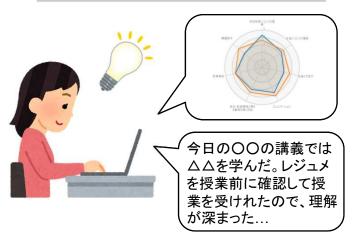
【授業の履修について】

- ・学生情報トータルシステム
- ・出席確認システム
- ・eラーニングシステム(WebClass)
- 履修カルテシステム
- •TGUポートフォリオ

TGUポートフォリオ

- ▶ TGUポートフォリオは、在学期間中の学びの記録を一元的に管理するとともに、学習状況を分析・可視化し、 学生本位の学びの振り返りを支援するシステムです
- ➤TGUポートフォリオでは、学習状況や学修成果を分析、可 視化する「ダッシュボード」と学びの振り返り、学習生活を 支援する「チャットボット」の機能があります





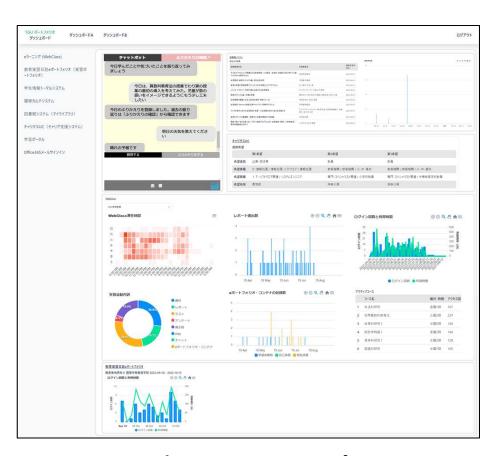
気をつけるポイント!

学期はじまりや途中、おわりなどにダッシュボードを確認したり、日々の振り返りを記録したりして、学びを振り返りながら学修に取り組みましょう!

TGUポートフォリオへのアクセス







TGUポートフォリオ トップ画面

・学芸ポータルのバナーリンク「ダッシュボード/TGUポートフォリオ」 をクリックすると、TGUポートフォリオにアクセスできます

TGUポートフォリオ「ダッシュボード」

<u>ダッシュボードA</u>

<u>ダッシュボードB</u>

ダッシュボード 切り替えボタン

- トップ画面ではダッシュボード Aが表示されます。画面上部 から、ダッシュボードBに切り 替えることができます
- ※ダッシュボードの情報は各学内システムにおける自分の利用履歴、入力内容、成績、修得単位数等に基づいています





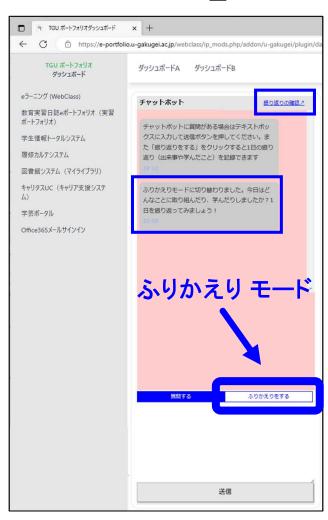
・ダッシュボードAは学修・学生生活について、ダッシュボードBは 成績/履修カルテについて、分析・可視化されます

TGUポートフォリオ「チャットボット」

チャットボットは「**質問する**」モードと「**ふりかえりをする**」モードがあります

- 質問するでは #図書館 など # をつけてキーワードを入 力すると回答が表示されま す
- ふりかえりをするでは、授業に限らない、自分の学びの振り返りを記録できます 右上の振り返りの確認から、 これまで記録した振り返りを確認できます。





チャットボットでは学生生活に関する質問のほか、自分の学びの振り返りを記録、確認することができます

学務課からの説明内容

- -はじめに
- ・カリキュラムについて
- ・授業の履修について
- ・学生生活について

【学生生活について】

- •授業曆、授業時間
- ・大学からの連絡手段
- ・各種窓口・手続き
- ・その他関連情報

授業曆

14週授業 ターム制授業 春 土 月 授業運営 木 金 月 金 \Box 水 木 授業暦 4月 4月 28 29 授業ガイド 入学定員,教室設備 5月 5月 eラーニングシス: 実習ポートフォリ 授業関係システム 6月 6月 教室 学生情報トータル 7月 7月 28 I

授業曆

◆全14回授業

春学期:4~7月

秋学期:10~2月

◆ターム制授業(全7回)

1T: 春学期前半(4月~6月)

2T: 春学期後半(6月~7月)

3T: 秋学期前半(10月~12月)

4T: 秋学期後半(12月~2月)

令和7年度学部授業暦について

入学式

学位記授与式

(3月卒業)

4月3日(木) 令和8年3月19日(木)

休日(祝日)授業日

4月29日(火)(昭和の日)

7月21日(月)(海の日)

11月24日(月)(勤労感謝の日の振替休日)

2月11日(水)(建国記念の日)月曜日の補講日

全学休講日

(特別入試実施のため)

11月20日(木)-21日(金)

第1・第3ターム科目の補講期間

第1ターム 6月4日(水)・5日(木)

第3ターム 12月3日(水)・9日(火)

上記の期間、14週科目は休講です

※詳しくは学芸ポータル リンクメニュー▷ 授業暦 をご確認ください。

授業時間と時間割

(スタディガイド p.15)

第1時限 8:30~10:10

第2時限 10:20~12:00

第3時限 12:50~14:30

第4時限 14:40~16:20

第5時限 16:30~18:10

【学生生活について】

- •授業曆、授業時間
- ・大学からの連絡手段
- ・各種窓口・手続き
- ・その他関連情報

大学からの連絡手段

(主に教室変更や休講・補講の授業連絡について、学系ごとの案内)

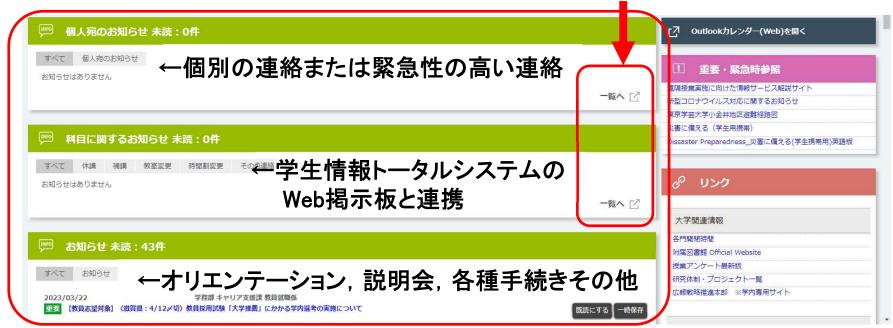


大学からの連絡手段

(様々な連絡)

③学芸ポータル

既読のお知らせはトップページに表示されないので「一覧へ」をクリックして確認。



4電話連絡

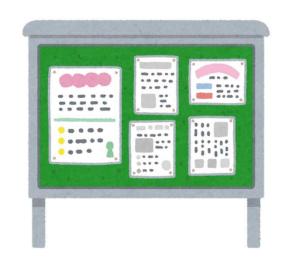
<u>早急に連絡を取らなければならない場合や、どうしても直接</u> お話ししなければならない等、電話で連絡することがあります。

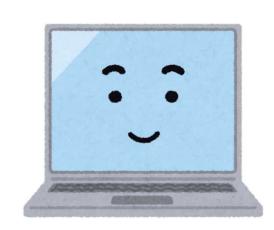


042 - 329 - 7000

大切なお知らせ

- ・課題の提出場所の連絡
- 期末試験の試験室変更連絡
- •休講•補講通知
- 参加必須の説明会について
- ・教員免許状申請について (この他にも様々な連絡があります)
- ※情報収集は各自で確実に。
- ※情報収集不足により、卒業できなくなることが あります。





【学生生活について】

- •授業曆、授業時間
- ・大学からの連絡手段
- •各種窓口・手続き
- ・その他関連情報

学部生向けFAQについて

(窓口に相談する前にご確認ください。)

窓口でよくある質問と回答(学部生向け FAQ)

1. 授業関連

- O1-1. 授業はいつからはじまりますか?
- A1-1. 春学期は4月~9月、秋学期は10月~3月です(更に,各学期を前半及び後半に分けたものをタームと呼び,春学期の前半が第1ターム,後半が第2ターム,秋学期の前半が第3ターム,後半が第4タームとなります)。詳しい授業の開始日等については、学芸ポータルのリンクメニュー「授業暦」(「授業運営」項目内)から確認してください。
- Q1-2. 先生に会いたいのですが?

A1-2. 授業担当教員とアポイントを取りたい場合は、原則、授業の際に相談してくだ さい。急ぎの場合は、「学芸ポータル」→「ユーザ検索」から教員のメールアドレスを 知ることができます。(常動・非常動とも) ただし、非常勤教員の場合、メールに気づ きにくいことがあるので、やはり授業の際に相談するのが望ましいです。

- Q1-3. 成績はいつ発表されますか?
- A1-3. 春学期は9月中旬、秋学期は3月中旬(4年生は別途指定)です。成績は学生情報トータルシステムの「成績情報関連」→「成績情報の参照」で確認してください。なお、詳しい日程は「学芸ポータル」のお知らせに掲載しますので、各自確認してください。

学生生活

学期始めオリエンテーション(学部対象

スタディガイド他 (学部対象)

学生関係諸規則

学生向けFAO

休学・復学・退学

証明書

公欠について

学生生活の手引き,相談室,学生支援室

学生の事件事故等にかかる対応

サークル・むさしのホール

保健管理センター

学生情報トータルシステム(健康)

海外留学, 危機管理マニュアル及び留学

学生向け海外渡航の手引き

大学院ホームページ, 学生用様式集, 各

各種窓口について

留学生窓口・ 交換留学申し込みなど

保険、奨学金、サークル、就職、ボランティア、落とし物等について

- •授業に関する手続きや問合せ
- •教員免許や資格の手続き
- 学籍情報の手続きなど
- ※詳細は以降のスライドで説明

3階 国際課

2階 学生課・ キャリア 支援課



1階 学務課



中央2号館

各種窓口の業務時間

◆ 学務課(1F)・学生課(2F)・キャリア支援課(2F) 窓口業務時間



(学芸ポータル 学部生向けFAQ 参照)

授業期間中(月~金)

8:30 ~ 16:45

(学務課のみ8:15~16:45)

授業期間外(月~金)

8:30 ~ 16:45

(12:00 ~ 13:00は昼休み

のため一時窓口休止)

注意

- ・土、日、祝日は開いていません。
- 締切を過ぎた提出物は、受け取ることができません
- •緊急時を除き、電話でのお問合せには応じられません。

学務課で行う手続きや相談

- 〇手続(授業や学籍、教員免許、証明書関連)
- ⇒・各種証明書(成績証明書等)の発行
 - ·公欠
 - CAPの緩和申請(スライド20枚目)
 - ・語学検定による単位認定(スライド21枚目)
 - •本学以外の教育施設等における学修に関する手続
 - ・介護等体験、教育実習に関する手続(スライド13枚目)
 - 休学、退学等の手続

〇相談

→・卒業要件、免許取得、資格取得に係る履修相談

証明書の発行

〇各種証明書発行について

発行できる場所	発行できる証明書	発行 日数
学務課 自動発行機	在学証明書 成績証明書 通学証明書 学生旅客運賃割引証(学割) 卒業見込証明書(4年生のみ)	即日
Forms申請	各種資格取得見込証明書 各種単位修得見込証明書 免許状取得見込証明書(4年生のみ)	1週間
保健管理センター自動発行機	健康診断証明書	即日



自動証明書発行機の 初期パスワードは 誕生月日の数字4桁。 例)4月11日生まれ →パスワード"0411" ※各自必ず変更を!

学芸ポータルリンクメニュー 学生生活▷証明書

公欠制度について

公欠とは、本学が認める一定の事由によりやむを得ず授業を 欠席した場合、これを欠席扱いとしない取扱いをいいます。

【公欠届の考え方】

×:公欠届を提出すると、出席になる。

〇:公欠届を提出し、初めて「欠席としない」という扱いになる。

※別途、補習や課題を課されることがあります。



公欠制度について

本学が認める事由

- (1)法令が認める感染症に感染した場合
- →出席停止期間後1週間以内に申請





- (2) 親族(3親等以内)が死亡 した場合
- →対象となる期間後1週間以内までに申請



→実習1週間前までに申請



- (4)<mark>オリンピックや国体などの全国規模の団体の要請により</mark> 選手として大学から派遣される場合※ボランティア参加は含まない。
- →1週間前までに申請



公欠には申請期限があります



公欠制度について

インフルエンザ、新型コロナウイルス等の罹患による 公欠の場合、証拠書類として、**診断書**もしくは 出席停止に関する意見書(本学指定様式)または 医療機関が発行した検査結果のいずれかが必要です。

処方箋や診療明細書では受付できません。

履修相談

授業の履修方法に不安がある場合、 学務課窓口で履修相談ができます。



(以下のものを持参してください。)

スタディガイド(自分の入学年度の冊子)

教員免許取得のための 履修方法が合っている?

この履修方法で 卒業可能?

<u>- 自分の時間割</u>

(学生情報トータルシステムよりプリントアウト

•成績通知書

(学生情報トータルシステムよりプリントアウト)※1年生春の時点に限り、不要です。



【学生生活について】

- •授業曆、授業時間
- ・大学からの連絡手段
- 各種窓口 手続き
- ・その他関連情報

学生による授業アンケート

(スタディガイド 学校教育教員養成課程p.29 教育支援課程p.25)

時期:毎学期末にアンケートを実施

内容:学生が授業内容を理解し、知識や技能を習得したか授業の内容や方法が学生にとって適切であったか。

このアンケート結果を受けて、 教員が今後の授業内容や方法を改善していきます。

指導教員制度とオフィスアワー

(スタディガイド 学校教育教員養成課程p.28 教育支援課程p.24)

・指導教員とは

学習面、経済面、一身上の問題の相談に乗る所属教室の教員

※手続き上、指導教員の意見書や許可が必要な場合があります (例: 奨学金関係、休学、CAP緩和申請等)

・オフィスアワーとは

教員が学生からの授業や修学に関する質問・相談を受け、支援 するための時間帯。

※詳細は学生情報トータルシステム - オフィスアワー情報参照

成績不振学生への指導

- ①前年度の修得単位が22単位以下
- ②GPAの値が低い(2.0未満)

①, ②どちらかに該当する場合…

- 4月以降、教室の指導教員から指導。
- ※①該当者は、加えて保証人(保護者)へ通知。



履修登録の注意点

①AI時代の情報(教養科目)

- •全員必修
- •クラス指定あり•••学芸ポータルのお知らせに掲示
- ・持ち物(※初回から必要)
 - -ノートパソコン
 - アカウント・パスワードの書類

②教職入門(教育基礎科目)

- •学校教育教員養成課程必修
- •クラス指定あり…学芸ポータルのお知らせに掲示

③スポーツ・フィットネス実習

(スタディガイド 学校教育教員養成課程p.48 教育支援課程p.40)



スポーツ・フィットネス実習は1年生対象の必修科目(14週の授業と集中形式の授業があります。)

履修希望の事前登録が必要。 事前登録方法等は、別途配付する資料に 記載しているので必ず確認してください。

④初習外国語言語の希望言語調査

(スタディガイド 学校教育教員養成課程p.49 教育支援課程p.41)

新入生は全員、初習語学の<mark>履修希望の</mark>事前登録をしてください

登録方法の詳細は、学芸ポータルのお知らせ 及び別紙配付資料を要確認。

※ICTセンター利用許可書に記載の大学メールでのサインインが必要です。

履修登録の期日

【履修登録期間】

4月8日(火)10時~4月17日(木)18時

【履修登録変更期間】

4月18日(金)10時~4月24日(木)18時

- ※詳細は別途お知らせする「令和7年度履修登録の手順について」 をご確認ください。(学芸ポータルのお知らせに掲載予定)
- ※履修登録変更期間に履修登録する場合は、

<mark>履修登録前に</mark>授業担当教員の受講許可を得る必要があります。

締切厳守

「安否確認システム」ANPICについて 今登録してください!

本学では、大規模災害の発生時に皆さんの安否確認を行うことができるよう、安否確認システム「ANPIC」(アンピック)を _____

導入しています。

このシステムは、皆さんから本学に安否情報を 報告していただくものです。

<u>初期登録は</u> こちらから。



大規模災害 発生



大学へ 安否情報の報告 お疲れ様でした!!

最後に…

〇情報収集を確実に



- 〇履修登録を忘れずに。
- 〇締め切りは厳守する。
- 〇新入生調査にご協力を!